

## 施設の維持管理を通して 地域に安心安全を届ける

三菱ケミカル(株)福岡事業所の設備メンテナンスを請け負う会社として、1974年に設立された。工場等の設備メンテナンスを主に行う検査部、新幹線車両等の応力、振動計測、橋梁点検を主に行う計測部、金属やその他材料の劣化要因調査を行う解析Gr、トンネル等のコンクリート構造物の調査を主とする調査部からなり、維持管理の調査全般(工場設備、公共交通、公共インフラ)を取り扱っている。企業理念は「まもるひとを育て、安心・安全を守り続けます」である。

所在地	福岡県北九州市八幡西区陣原1丁目8番3号	設立	1974年
電話/FAX	093-642-8231/093-641-2010	資本金	3,000万円
URL	<a href="https://www.keisokukensa.co.jp">https://www.keisokukensa.co.jp</a>	従業員数	132人
代表者	代表取締役 坂本 敏弘		



### 大規模災害発生時にはMIMMなどを活用して被害調査を行う

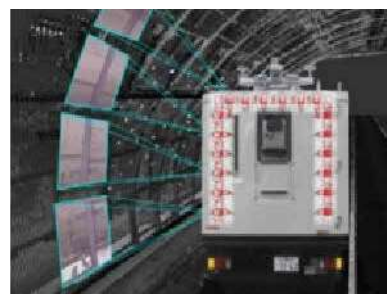
北九州市と「災害対策活動に関する協定」を締結して、大規模災害が発生したときには、官民が一体となって災害対策に取り組んでいけるような体制となっている。東日本大震災・熊本地震のときには、建設コンサルタントとともに現地に向かい、MIMM(トンネル点検専用車両)によってトンネル点検を行い、復興に貢献した。災害時には、MIMMを使ってトンネル点検を行なえるように準備している。



MIMM計測システム

### 画像計測技術・画像処理技術、コンクリート構造物の変状自動抽出サービスの販売

ジェトロの支援を受けながら、ドイツの企業へ画像計測技術・画像処理技術、コンクリート構造物の変状自動抽出サービスの販売を進めている。今後は、フランス、イギリス、アメリカと、順次、ジェトロから企業を紹介していただく予定であり、中国、韓国からの引き合いもきている。また今後の海外展開を考え、北九州市が行っているタイ・パンヤピワット経営大学第3期インターンシップ生の受入れに応募し、2021年1月~4月までインターンシップを行った。



画像処理の実際

### AI技術を活用し、画像処理の簡素化など点検技術の高度化を実現

国土交通省は、近い将来AI技術や3次元技術などを用い、現状より格段に効率的な点検・管理を実現したいとしている。今後もMIMM等のロボット点検技術はますますの高度化が求められ、さらに進むことが考えられるので、AI技術+レーザー解析技術等を付加価値とした点検技術を開発した。その結果、コスト削減と効率的な点検が可能な体制を採ることができ、予算の少ない自治体等でも点検が可能となった。また、道路トンネルだけでなく、鉄道トンネル、地下鉄等にも提供する取組を行っている。



様々な撮影の様子